

KTG28

【第1号】



スタート！神奈川県立えびな支援学校 —感謝の気持ちと出会いを大切に—

えびな支援学校 校長 新井雅明

平成28年4月11日、神奈川県立えびな支援学校の入学式開校式が、本校体育館で挙行されました。えびな支援学校に集う、児童生徒の数は、149人です。職員は、104人です（教育職員89人、事務職員6人、綾瀬コースのスクールバス介助5人、給食介助4人）。一部の業務については、民間の事業所にも委託しています。丸大観光バス（綾瀬コース以外の4コースの運転、介助）、神奈川中央交通（綾瀬コースの運転）、寿食品（給食調理）、厚木ビルメンテナンス協同組合（清掃等）の4事業所です。

そして、ボランティアの方も15人います（見守り13人、給食片付け3人）。

このようにえびな支援学校で働き、児童生徒の学習活動を支えている人を数えると、児童生徒の数を上回ります。

さらに、本校の教育活動を支えてくださっているのは、保護者の皆様を始め、中央農業高等学校や地域の皆様です。そのような皆様の支援があって本校の現在があり、未来があるといえましょう。



入学式・開校式

開校にあたり、校長としてこれらの皆さんに心から感謝の言葉を申し上げます。

さらに、本校に多数の人が集うということは、新たな出会いがたくさんあるということです。出会いを大切にして、お互いを認め合い、高めあえる学校を創っていきます。

今後とも末永く神奈川県立えびな支援学校へのご支援ご協力をお願いします。

いのちを守る—学校防災—

この原稿を書いている時期に、熊本では大きな地震が発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

災害は待ってくれません。本校でも4月15日の職員会議で防災マニュアルを確認して、25日には、シェイクアウト訓練をしました。

保護者の皆様にご理解ご協力いただくことについては、5月9日(月)の全校保護者会でも確認をさせていただきます。



中央農業高等学校